

保険部主催の医療安全研修会を実施しました

過日、以下の通り保険部主催の医療安全研修会「医療機関におけるBCP(事業継続計画)のポイント」を行いました。多くの皆様にご参加いただき大変盛況でした。

医療機関におけるBCP(事業継続計画)のポイント【大阪】

大阪会場 開催日：平成30年10月26日(金)13時00分～17時00分開催／場所：損保ジャパン日本興亜 肥後橋ビル9階

内容

- ・医療機関におけるBCPの特徴(他業界のBCPとの違い)
- ・BCPと災害対応マニュアルの違いと関係
- ・BCP策定の手順・考え方(他業界のBCPとの違い)
- ・BCPを活きたものとする訓練

講師

SOMPOLリスクマネジメント株式会社
医療リスクマネジメント事業部
主任コンサルタント 星野 智史 先生



受講風景

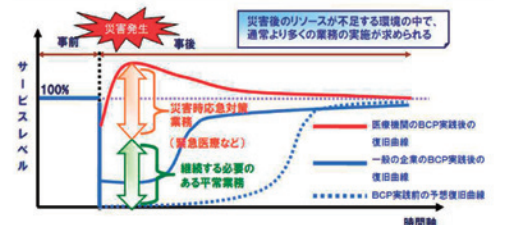


星野先生による講義

本日の内容

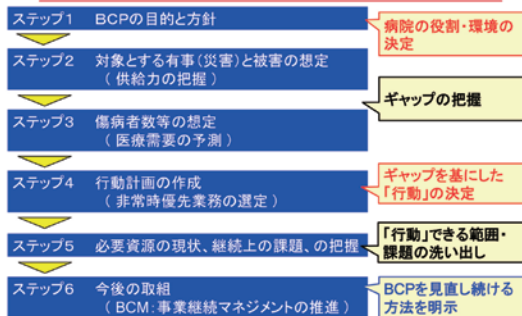
- 医療機関におけるBCPの特徴
- BCP策定の手順・考え方 ※ ワークあり
- BCPを活きたものとする訓練 ※ ワークあり

一般企業と医療機関との大きな違い



一般企業以上に業務継続が難しい
「事前に策定しておく実行計画」がより重要!

BCP文書策定の流れ



訓練のねらい

- 机上訓練の目的・効果
 - ・本日用演習は、状況予測型図上訓練や、図上グループワークとも言われています
 - ・特定の災害状況のもとで、どのような意思決定や対応をするか等を検討するものです
- 机上訓練の進行
 - ① まず必要最小限の「状況」(発災の季節、曜日、時刻、天候、被害状況等)を提供します
 - ② その「状況」に対して、自分や自分の属するチームは、どう対応するのか検討します
 - ③ その検討をふまえ、事前に準備をすべきことやいざというときの行動等を挙げていきます
→これがBCPやマニュアルの改善点になります



この訓練は、少人数、短時間でも実施できるため、定期的に実施して、よりよい事業継続体制の検討・対応につなげましょう